

# 「第6回 白川・緑川 水防災意識社会再構築協議会」開催

平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、白川、緑川において氾濫が発生することを前提として洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的とした「白川水防災意識社会再構築協議会、緑川水防災意識社会再構築協議会」を平成29年1月27日に発足し、白川、緑川の減災に係る取組方針をとりまとめました。

今回はWEB会議を併用して開催し、これまでの5年間での取組状況の確認と次期5ヶ年における減災に係る取組方針について議論を行いました。

## 開催概要

- 日時 : 令和3年5月10日(月) 15:00～
- 会場 : 熊本河川国道事務所 4F会議室 および WEB会議
- 出席者 : [対面] 熊本河川国道事務所(所長)  
[WEB] 宇城市(代理: 防災消防課長)  
宇土市(市長)  
嘉島町(町長)  
熊本市(代理: 危機管理防災総室長)  
甲佐町(町長)  
美里町(町長)  
御船町(代理: 農業振興課係長)  
熊本県河川課(課長)  
熊本県危機管理防災課(代理: 課長補佐)  
熊本県農地整備課(代理: 課長補佐)  
気象庁熊本地方气象台(台長)  
九州電力(株)(代理: 技術部土木建築グループ長)  
九州旅客鉄道(株)(代理: 新幹線部工務課長)  
立野ダム工事事務所(所長)  
緑川ダム管理所(所長)  
(市町においては五十音順)

## 議事内容

- ・令和2年度までの取組状況
- ・白川・緑川の減災に関する重点取組方針について
- ・白川・緑川水防災意識社会再構築協議会取組工程表



WEB会議の状況



協議会開催状況

## 確認事項

- ・令和2年度までの取組状況について、三本柱の重点取組方針(広域避難、防災教育、情報共有)を中心に、各市町でのハザードマップの公表や広域避難地図の作成、すべての市町での防災学習支援教材を使用した授業の実施、県防災情報共有システムの運用開始、等の取組が進捗していることを確認した。
- ・これまでの5年間の取組状況を踏まえて、次期5ヶ年で取組の継続が必要な項目、流域治水プロジェクトとの連携が必要な内容について確認した。
- ・減災に関する重点取組方針についても、「確実な避難」「防災教育の拡充」「情報共有の拡充」として、次期5ヶ年に向けて拡充していくことを確認した。